

# 2021（令和3）年度 事業報告書

社会福祉法人山鳩会  
ひなたの道 就労継続支援B型

## 1. 理念・方針

### （1）法人理念

#### ①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

#### ②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

#### ③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

#### ④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するために、お互いにメリットのある関わりを築いていく。

### （2）基本方針

#### ①高齢や多様な障害の方のニーズに基づいたサービスの提供を行う。

→年齢や障害特性などから、必要に応じて、本人に負担のかからないように利用日数や時間を配慮した。

→理学療法士相談の頻度を増やした。身体機能の低下が顕著な方にPTプログラムに基づく運動の場を提供するとともに、現状、日常生活に大きな支障のない方も対象として、予防的な運動の機会を提供した。

#### ②多機能型の特性を活かした運営を行う。

→生活介護と室内作業を共同受注し、生産活動場を提供した。

→職員の出向を日常的に行い、業務の共有化を図った。

→利用者のニーズ・状況に合わせ、生活介護のメニューを利用した。

→B型の余暇活動の予定を共有し、生活介護利用者に参加していただいた。

#### ③就労支援事業の充実を図る。

→新規の受注先を開拓し、継続的な作業の確保を図った。

→みどりの森自立訓練と連携し、一般就労の希望をお持ちの方へ実現に向けた取り組みをした。

#### ④地域の方との円滑な関係を築く。

→行事の開催、参加は難しかった。地域清掃の取り組みを始めた。

### （3）中期目標（令和2年度～令和3年度）

#### ①余暇活動など就労以外の場を充実する。

→継続して余暇活動の場を提供した。自己選択した活動に参加する事で経験・楽しみにつながっていた。

#### ②個別のコミュニケーションを充実させ、ニーズ充足を図る。

→個別のコミュニケーションにより、ニーズ充足に結び付いた方もいたが、障害特性や年齢に

合わせた手段を次年度も検討していく必要がある。

## 2. 施設概要

- (1) 施設種別 指定障害福祉サービス事業（就労継続支援B型）
- (2) 利用定員 40名（現利用者数37名）
- (3) 開所年月 平成28年10月
- (4) 施設規模 敷地面積 982.38㎡  
延床面積 996.24㎡  
建物構造 鉄筋コンクリート造（地上3階建て）  
賃貸区分（土地）賃借（建物）法人所有

## 3. 職員構成

### (1) 雇用契約あり

職 種	配置人数
管理者	1名
サービス管理責任者	1名（兼務）
支援員（常勤職員）	6名
保育士（常勤職員）	0名
調理員（常勤職員）	0名
事務員（非常勤職員）	1名（本部兼任）
支援員（非常勤職員）	6名
保育士（非常勤職員）	0名
調理員（非常勤職員）	0名
看護師（非常勤職員）	0名
理学療法士（非常勤職員）	0名
作業療法士（非常勤職員）	0名
合 計	15名

### (2) 嘱託

医師（4回／年）	1名
看護師（0回／年）	0名
理学療法士（1回／2月）	1名
作業療法士（0回／年）	0名
合 計	2名

## 4. 利用者状況

### (1) 障害程度

	1	2	3	4	5	未定	合計
愛の手帳	0名	10名	20名	7名	0名	0名	37名
身障手帳	2名	2名	1名	1名	1名	0名	7名
精神保健手帳	0名	2名	0名	0名	0名	0名	2名

※身障手帳、精神保健手帳と重複

(2) 年齢構成 (平均年齢 44.5歳)

	19歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	合計
男	0名	5名	4名	6名	6名	5名	26名
女	0名	3名	1名	0名	3名	4名	11名
合計	0名	8名	5名	6名	9名	9名	37名

最低年齢 男…22歳 女…21歳 最高年齢 男…73歳 女…70歳

平均年齢 男…44.0歳 女…45.6歳

(3) 担当福祉事務所

東村山市	練馬区	新宿区	国立市	合計
34名	1名	1名	1名	37名

(4) 障害支援区分

区分	1	2	3	4	5	6	未定	合計
人数	2名	2名	6名	10名	5名	0名	12名	37名

(5) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退所者	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
月末数	38	38	38	38	38	38	38	37	37	37	37	37	451
延べ日数	836	874	836	874	874	836	874	814	851	851	740	851	10,111
延べ人数	740	761	753	767	770	723	749	718	759	737	628	754	8,859
出勤率(定員)	84.1	82.7	85.6	83.4	83.7	82.2	81.4	81.6	82.5	80.1	78.5	82.0	82.3
出勤率(現員)	88.5	87.1	90.1	87.8	88.1	86.5	85.7	88.2	89.2	86.6	84.9	88.6	87.6

5. 日課

(1) 月～金曜日

時間	内容
8:00～	送迎
8:30～	登園
9:00～9:10	体操 ウォーキング
9:10～11:30	生産活動
11:30～12:30	昼食 昼休み
12:30～15:10	生産活動 係活動 余暇活動
15:10～15:20	清掃 終礼
15:30～	退園 送迎

(2) 土曜日

8:00～	送迎
8:30	登園
9:00～11:00	生産活動 余暇活動
11:00～11:30	昼食 終礼
11:40～	退園 送迎

・状況により変更することあり

## 6. 重点目標

### (1) 健康・衛生

- ①加齢による運動機能低下の防止、軽減や精神的な安定を図るため、嘱託医など専門家の指示に基づき、個々の状況に適したプログラムを提供する。  
→理学療法士の相談日の頻度を2ヶ月に1回から毎月を増やし、相談の対象とする方も増やした。現状、身体機能の低下が顕著でない方にも、高齢化を見据えた予防的な運動の機会を提供した。
- ②健康診断、体重測定など定期的に行い、利用者の健康状況を把握し、家庭とデータ共有を図り、医療機関への情報提供など早期対応を図る。  
→家庭と健診結果の共有をするとともに、利用者本人へ体重の増減の伝達など意識付けを行った。
- ③健康についての情報を家庭などに提供していく。  
→献立表、施設便りにて情報を提供した。
- ④自分の歯でいつまでも食べられるよう、口腔衛生支援を行う。  
→4月にアンケートを実施し、歯科通院の状況を把握した。  
→11月より月に2回、全体で歯磨き指導の時間をとり、ブラッシングの仕方や口腔衛生についての情報を利用者へ伝えた。自身で歯磨きを行うのが難しい方に対しは直接介助を行った。

健康診断	白十字病院	4月21日
婦人科検診（マンモグラフィー）	白十字病院	7月28日、7月13日
インフルエンザ予防接種	白十字病院	11月8日
歯科健診	ひなたの道（折笠 Dr）	2月17日

### (2) 地域・家庭生活

- ①生活を楽しむことを目的とし、身だしなみ、ファッションなどの情報を提供するとともに、消費活動など潤いのある生活に意識が向けられるようアドバイスや機会の提供を行う。  
→利用者個々に情報提供をしたが、部分的であった。
- ②社会生活を円滑に営むためのスキルを獲得し自分の生活に活かせるような場面提供を行う。  
→清掃・洗濯に係活動として設定し、それぞれの生活場面で生かせるように取り組んだ。  
→外出行事が中止となったため、公共の場でのマナーの獲得の場面の提供があまりできなかった。

### (3) 生産活動

#### 稼働作業種目

##### ①事業所内活動

（単位：円）

	受注・納品先	作業内容	稼働日	参加者	令和2年度収入	令和3年度収入
受託加工事業	鈴木紙工 プロメディア 平成の里	ショッピングバッグ制作 ダイレクトメール封入他	週5日	全員	1,304,419	1,798,702
清掃事業	さやま園・白十字 ホーム・都営住宅	除草 水まき	月数回	10名	352,106	452,674
回収事業	三栄サービス	古紙等回収	週5日	15名	1,837,041	2,262,983
自主生産			適宜	3名	247,520	72,580
その他事業	ポストウェイ	メール便配達 ポスティング	週1日 不定期	2~10名	41,520	69,833
小計					3,782,606	4,656,772

②パート・アルバイト

(単位：円)

	受入先	作業内容	稼働日	参加者	令和2年度収入	令和3年度収入
パート・ アルバイト	白十字ホーム	下膳	週5日	1名	1,183,168	832,158
	三栄サービス	回収補助	週3日	1名		

工賃支払実績

(単位：円)

	総額	平均額	最高額	最低額	アルバイト
4月	348,150	9,162	18,310	960	94,999
5月	299,400	7,879	14,430	1,680	95,370
6月	244,200	6,426	12,030	0	82,021
賞与	389,820	10,258	11,460	3,650	
7月	275,500	7,250	13,290	0	66,982
8月	363,520	9,566	16,830	0	72,899
9月	285,540	7,514	13,940	2,300	65,442
10月	269,910	7,103	14,000	740	72,302
11月	271,050	7,326	14,480	0	77,301
12月	429,600	11,611	23,100	0	56,303
賞与	549,800	14,859	16,690	5,180	
1月	321,330	8,685	16,120	1,260	43,966
2月	210,430	5,687	11,320	240	52,164
3月	332,480	8,986	17,370	0	52,409
合計	4,590,730	122,312	213,370	16,010	832,158
平均	382,561	10,193	17,781	1,334	69,347

※パート・アルバイトについては、本人へ直接支給。

(4) 自治会活動

→月1回グループ単位での話し合いを実施した。

(5) 給食

①利用者の健康状態に基づき、可能な限り個別の希望に応じた献立を提供する。

→毎週火曜日、選択メニューを提供。月に1回、利用者からの意見を反映したリクエストメニューの提供をした。

②栄養基準量（一人当たりの栄養基準量）

熱量	蛋白質	炭水化物	脂肪	カルシウム	ビタミン		
					B1	B2	C
720Kcal	28g	225g	18g	320mg	0.4mg	0.48mg	40mg

(6) 行事实績

年間行事

月	内 容	場 所	目的	参加数
11月	運動会代替レク	ひなたの道	運動会中止に伴い、楽しみながら身体を動かす機会の提供	31名

11月	日帰り外出 (西武園遊園地)	西武園遊園地	グループ行動や公共施設の利用を通じて、集団行動や社会マナーを学ぶ。	35名
12月	クリスマス会	ひなたの道	余暇活動を通じて利用者・職員の交流を図る。	34名

### (7) 余暇活動

活動種目	実施日	人数	活動内容
編み物	第1・第3月	4名	自分の作りたいものを作り、達成感を味わう。
足湯	第2・第4月	6名	足洗いとアロママッサージによるリラクゼーション。
プール	第1・第3火	9名	個々にあった運動をし、体力維持・精神安定を図る。
運動	第1・第3水	12名	ウォーキングや軽体操をし、体力・身体機能の維持を図る。
カラオケ	第4水	8名	歌いたい曲を自分で選び歌うことでリフレッシュする。
ダンス	第1・第3金	9名	皆が好きそうな曲やできそうなダンスをする。発表の場を設ける。
ポッチャ	第4金	10名	グループを作り、協力しながらゲームを楽しむ。

## 7. 防災訓練

- (1) 災害時の利用者の安全を図るため、防災計画に基づき月1回の防災訓練を行う。  
→10月に調理職員、事務職員も含む、全館防災訓練を実施した。
- (2) 大規模災害時の福祉避難所として、市、関係機関などと協力し機能を果たせる準備を整える。

## 8. 地域との交流

- (1) 挨拶、清掃活動など積極的に行い、日常的な関係を充実させる。  
→不定期に地域の清掃活動を実施した。次年度は年間計画をたて定期的を実施する予定。
- (2) 施設祭、ボランティアの受け入れ、地域イベントの参加、近隣学校との交流など啓発活動を行う。

## 9. 実習生の受け入れ

対象	期間	人数
保育実習	12日間	3名

## 10. 父母会、親の会との連携

- (1) 支援の充実を図るため、家族の方との情報交換を密に行う。
- (2) 事業所の活動への理解を深めるため、月1回の保護者会を行う。  
→新型コロナが感染拡大している状況だったため、4月～9月は中止した。
- (3) 家族の参加できる行事を行い、交流の場とする。  
→コロナ感染防止のため、中止とした。
- (4) 事業所便りを月1回配布し、活動状況を把握していただく。

## 11. 職員研修

研修名	実施日	主催	実施場所	参加者
令和3年福祉職員スタートアップ研修	6月7日	社会福祉法人東京都社会福祉協議会東京都福祉人材センター	Web研修	長澤 夏美
令和3年度社会福祉従事者人権研修I	8月4日	東京都福祉保健局	Web研修	鈴木 脩太
ハラスメント防止等管理職向けリスクマネジメント	9月1日	東京都福祉人材センター	Web研修	押金 稔
ラインケアの基本理解と部下へのかかわり方				
障害者施設の報酬改定に備えて実効性のあるBCP再考に向けて	9月7日	株式会社ジェイアイシー	Web研修	鈴木 脩太

令和3年度社会福祉従事者人権研修Ⅱ	10月28日	東京都福祉保健局	都庁第二本庁舎 二庁ホール	広瀬 美雪
SDGs×福祉	11月10日	SDGs市民社会ネットワーク	Web研修	押金 稔
学習会「意思決定支援を現場に活かす」研修	11月12日	知的発達障害部会 利用者研究会 支援スタッフ	Web研修	江川 美樹
令和3年度リスクマネージャー養成研修	2月3日	日本知的障害者福祉協会	Web研修	鈴木 脩太
変化・多様化するリスクに対するBCPの実効性セミナー	3月24日	株式会社ジェイアイシー	Web研修	鈴木 脩太

## 12. 会議

職員会議	月1回
B型・生活介護合同職員会議	月1回
評価会議	年2回
給食会議	月1回
ケース会議	月1ケース
研修報告会	研修終了後日

## 13. 苦情解決、個人情報保護、権利擁護、虐待防止、セクシャルハラスメント防止

- ①それぞれに規定を置き、利用者の権利を守り、満足の向上を図る。
- ②苦情解決については、第三者委員を設置し対応にあたる。
- ③セクシャルハラスメントについては、男女各1名の担当者を設け対応にあたる。

### 苦情解決

	氏名	連絡先
責任者	押金 稔	042-394-3731
担当者	牛越 拓生	同上
第三者委員	端山 幸子（元社協職員）	同上

### セクシャルハラスメント

	氏名	連絡先
責任者	押金 稔	042-394-3731
担当者（男性）	鈴木 脩太	同上
担当者（女性）	広瀬 美雪	同上

### 虐待防止

	氏名	連絡先
責任者	押金 稔	042-394-3731
担当者	加藤 譲太	同上

・苦情…0件      ・車両事故…2件（いずれも回収作業時）

## 14. 人事考課

目標面接	中間面接	10月
	期末面接	3月
振り返りシート		3月